

カラーコードと光の三原色

☆画面の色のあらわし方 (RGB) ☆

スマホやパソコンの画面の色は、赤・緑・青の光を混ぜてつくる。その強さを数字で表したのがカラーコード。

1 光の三原色 (RGB)

赤 (Red)・緑 (Green)・青 (Blue) の光を混ぜて色をつくる。光は混ぜるほど明るくなる。

- 赤・緑・青の光を混ぜる
- 3つを最大にすると白
- 全部ゼロだと黒
- 絵の具 (色料) とは逆



2 色の強さは 0~255

それぞれの色の強さを0~255の256段階で表す。数字が大きいほど強い。

- 各色 0~255 の256段階
- 数字が大きいほど強い
- 例 赤255・緑0・青0 → 赤色

赤 (R) 0 255

緑 (G) 0 255

青 (B) 0 255

3 HEX (16進) で書く

赤緑青の強さを2けたずつ、16進数で #RRGGBB と書く方法。

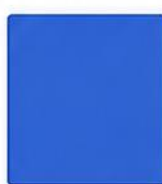
- # 赤緑青 を2けたずつ
- #FF0000 = 赤 / #00FF00 = 緑
- #0000FF = 青
- #FFFFFF = 白 / #000000 = 黒



4 RGBとHSL

同じ色でも、表し方はいくつかある。HSLは色あい・あざやかさ・明るさで指定する。

- RGB = 赤緑青の光の強さ
- HSL = 色あい・彩度・明るさ
- #3366CC = rgb(51,102,204)
= hsl(220,60%,50%)



HEX: #3366CC

RGB: rgb(51,102,204)

HSL: hsl(220,60%,50%)

画面の色は 赤・緑・青
の光でつくる!

